

# えひめ暮らしお役立ちリスト

## 愛媛県移住ポータルサイト えひめ移住ネット

<https://e-iju.net>



愛媛県への移住希望者に必要な情報を一元的に提供するポータルサイト。住まいや就労、生活をはじめ、体験談やQ&Aなどさまざまな情報を発信しています。



## えひめとつながるオンラインコミュニティ みんなのえひめダイアリー

<https://www.facebook.com/groups/ehimediary>



### 【メンバー大募集中!】

「みんなのえひめダイアリー」は、愛媛と繋りたい人、将来的には愛媛に住んでみたいと思っている人たちが集う、Facebookグループを活用したオンラインコミュニティです。



実際に愛媛県に移住をされた方々が、移住後のライフスタイルなどをご紹介します。無料でご参加頂けますので、お気軽にご登録ください。

## 愛媛県の公式求人・移住総合情報サイト あのこの愛媛

<https://ano-kono.ehime.jp/>



「あのこの愛媛」は、県内の求人情報を数多く掲載しています。このサイトで地元企業の正社員募集をはじめ、すぐに働きたい方向けや中途採用求人など幅広くお仕事情報を探すことができます。



## 20市町ワンストップ窓口

愛媛県の各市町は移住に関するワンストップの相談窓口を設けています。最新の支援制度情報などは、お気軽に担当課にお問い合わせください。

市町	担当課	TEL
松山市	まちづくり推進課 まつやま移住相談窓口	089-948-6095
今治市	しまなみ振興局しまなみ振興課移住定住推進係 おいで今治!しまなみ移住サポートセンター	0897-72-8772
宇和島市	企画課 移住定住推進室	0895-49-7105
八幡浜市	政策推進課 地域づくり支援係 やわたはま移住相談窓口	0894-21-0413
新居浜市	シティプロモーション推進課	0897-65-1251
西条市	①移住推進課 移住推進係 ②西条市移住相談窓口(SAIJO BASE内)	①0897-52-1476 ②0897-47-6064
大洲市	大洲市移住・定住支援センター	0893-57-9989
伊予市	伊予市移住サポートセンター「いよりん」	050-5238-3606
四国中央市	地域振興課 地方創生推進係	0896-28-6014
西予市	一般社団法人 西予市移住定住交流センター	0894-89-2372
東温市	地域活力創出課 地域振興係 移住定住総合窓口	089-964-4414
上島町	企画情報課 企画政策係 上島町移住定住総合窓口	0897-77-2501
久万高原町	ふるさと創生課 移住促進班	0892-21-1111 (内線324・325・326)
松前町	総務課 企画政策係	089-985-4103
砥部町	企画政策課 地域振興係	089-962-7250
内子町	総務課 政策調整班	0893-44-6151
伊方町	総合政策課 まちづくり政策係	0894-38-2659
松野町	ふるさと創生課 企画調整係	0895-42-1116
鬼北町	企画振興課 地域活力創出係	0895-45-1115 (内線2212)
愛南町	企画財政課 企画調整係	0895-72-7317

## 愛媛県の移住相談窓口

### 愛媛県窓口

#### 愛媛ふるさと暮らし応援センター

〒790-0065 愛媛県松山市宮西1丁目5-19  
愛媛県商工会連合会館3階(JR松山駅より徒歩10分)  
【(公財)えひめ地域活力創造センター内】  
《受付》月～金曜日(祝日・年末年始休業)8:30～17:15  
《TEL》089-922-4110 《FAX》089-926-2205  
《E-mail》info@e-iju.net



えひめ移住コンシェルジュ  
板垣 義男

### 東京都窓口

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1  
東京交通会館8階(NPO法人ふるさと回帰支援センター内)  
《受付》火～土曜日(祝日・年末年始休業)  
10:00～18:00  
《TEL》080-7749-3244(直通)  
03-6273-4401  
《E-mail》ehime@furusatokaiki.net



えひめ移住コンシェルジュ  
松原 香織

#### 愛媛県東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階  
《受付》月～金曜(祝日・年末年始休業)8:30～17:15  
《TEL》03-5212-9071 《FAX》03-5212-9072

#### 愛媛県大阪事務所

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階  
《受付》月～金曜(祝日・年末年始休業)9:00～18:00  
《TEL》06-6441-2829 《FAX》06-6441-2830



# 人も風土も あったかい♪ 愛媛って こんなトコロ

人口約133万人!  
※令和2年 国勢調査より

面積5,676km<sup>2</sup>!

年間平均気温17.3℃

年間降水量1,662.0mm  
※統計でみる都道府県のすがた2021より

## 街暮らしも楽しめる

適度に街暮らしができるのも愛媛県の魅力。松山市には大街道と銀天街の二大商店街があるほか、松前町や今治市、新居浜市には、大型ショッピングモールも。田舎暮らしをしながらも、車を走らせれば、気軽に買物が楽しめる。

## 総合力で他県を凌駕する “柑橘王国”

愛媛県は柑橘類の収穫量、品種数、産出額など多くの要素で全国トップクラスの“柑橘王国”！47品目にもおよぶ多様な柑橘を季節ごとに楽しむことができます。

## 日本一の細長い半島!

## 愛媛県の県民性は…

温和で人情味に富み、のんびり屋が多いと言われています。古くから四国遍路をもてなしてきた、「お接待」の文化も残り、外からの人を受け入れる風土も。



## みかんだけじゃない! 食べ物がおいしい

海の幸、山の幸に恵まれた愛媛県は、食材の宝庫。刺身でいただく南予風と炊込みタイプの中予風の2種類がある「鯛めし」や、小魚のすり身を揚げた「じゃこ天」などの名物のほか、「八幡浜ちゃんぼん」や「今治焼き鳥」などのB級グルメもいっぱい!



鯛めし(南予風)

鯛めし(中予風)

## 南予 レトロな町並みと山里 風情と郷愁あふれるエリア

愛媛県の南西部。海、川、森などの豊かな自然に恵まれ、キャンプや釣りなどでも人気のエリア。第一次産業が盛んで、真珠や鯛の養殖でも有名。大洲市、西予市や内子町の古い町並みなど、歴史的・文化的遺産が多く残る地域でもある。



内子座

シーウォーカー

## 中予 歴史と文化を感じながら 街暮らし

愛媛県の中心部。県庁所在地である松山市は、人口50万人強で四国最大。「道後温泉」は世界的にも人気の観光スポット。夏目漱石や正岡規など、多くの文人に愛された街で、歴史と文化にまつわる観光地も多い。



砥部焼

道後温泉

## 東予 瀬戸内屈指の工業都市 サイクリングも人気

愛媛県の東部。タオルや製紙業、造船など、さまざまな工業が発展したエリアで、日本一の生産量を誇る製品も多数。「しまなみ海道」はサイクリングスポットとしても人気で、海外からも多くのサイクリストが訪れている。



瀬戸内しまなみ海道

別子銅山

## 島もある! 山もある! 海もある!

どの市町に暮らしても、島・山・海がすぐそこに。全般的に温暖で雨が少なく、快適な気候条件に恵まれています。山間部、島しょ部、平野部で気候の差があることも。シュノーケリング、スキー、キャニオニングなどのスポーツも気軽に楽しめるので、アウトドア好きにもおすすめ。



四国カルスト

1,982m 西日本最高峰!

## 東予

## 中予

## 南予

## 愛媛県への アクセス



東京、大阪などの主要空港から松山空港まで国内7路線が定期運航。松山空港から松山市街地までは、車で約20分ほどでアクセスできます。(2022年8月時点)

- 東京(羽田)…約12便
- 東京(成田)…約3便
- 大阪(伊丹)…約11便
- 名古屋(中部)…約3便
- 福岡…約4便
- 鹿児島…約1便
- 沖縄(那覇)…約1便



本州から愛媛へのアクセスはJR岡山駅が起点になります。岡山からは瀬戸大橋を経由する「特急しおかぜ」が約1時間ごとに運行しています。



- 本州…3ルートある本州四国連絡道路でアクセス
- 関東・関西方面…「神戸淡路鳴門自動車道」または「瀬戸中央自動車道」
- 広島・九州方面…「西瀬戸自動車道(瀬戸内しまなみ海道)」が最短
- 松山市中心部…四国中央市(愛媛県最東端)から高速道路で約1時間20分
- 松山市中心部…愛南町(愛媛県最南端)から高速道路で約2時間20分

## 東・中・南予 個性豊かな3エリア

愛媛県は、旧国名の伊予(いよ)にちなんで、東予(とうよ)、中予(ちゅうよ)、南予(なんよ)と大きく3つのエリアに分けられています。

# 愛媛の工業・農林水産品

豊かな自然が育む農林水産品のほか、全国でもトップクラスの産業が各市町に点在しています。

## 愛媛の日本一!

### 〈工業製品〉主な日本一

(2020年工業統計調査)

- ▶ タオル
- ▶ 祝儀用品(水引・金封等)
- ▶ 障子紙・書道用紙



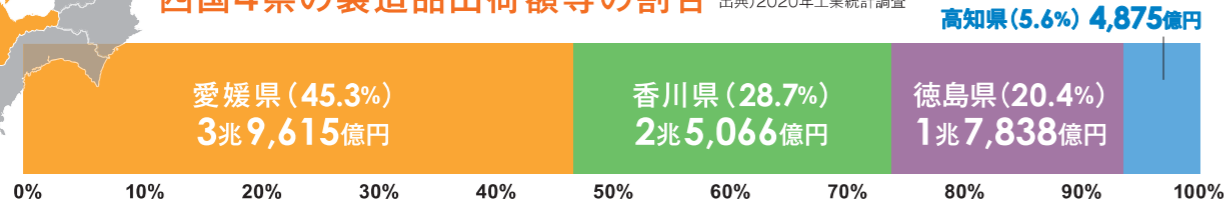
### 〈農林水産品〉主な日本一

- ▶ いよかん 対全国比 **90.9%**
- ▶ 裸麦 対全国比 **31.8%**
- ▶ ライム 対全国比 **98.6%**
- ▶ 養殖しまあじ 対全国比 **47.4%**
- ▶ 養殖真鯛 対全国比 **56.7%**

(出典:愛媛の農林水産業 令和4年3月発表)  
(出典:特産果樹生産動態等調査 令和4年4月発表)  
(出典:海面漁業生産統計調査 令和4年4月発表)



### 四国4県の製造品出荷額等の割合 (出典)2020年工業統計調査



## えひめの20市町ガイド

### 愛媛県全域の支援制度

平成31年4月1日以降に生まれた第2子以降の出生世帯に紙おむつ製品と交換できる「愛顔っ子応援券」5万円分を支給します。

愛媛県の20市町では、移住・交流を希望される方からの相談に対応するワンストップ窓口を設けております。お気軽にご相談ください!

お問い合わせ先は各市町のページへ▶

何でも聞いてください。

出典)面積:国土地理院全国都道府県市区町村別面積調 (R4.4.1)  
人口:令和2年国勢調査

## 愛媛を変える力になろう!

# 地域おこし協力隊

現在愛媛県内に **111名** (※令和4年9月1日現在)

「地域おこし協力隊」は、総務省が実施している制度。今、たくさんの協力隊の方々が、自治体や地元の住民と一丸となって概ね3年の期間、地方自治体からの委嘱を受け、地域で生活しながら「農業・食」「観光・移住交流」など様々なプロジェクトに取り組んでいます。人も街もあったかい愛媛で、あなたの可能性を活かしてみませんか?

地域おこし協力隊になるには...

- 《応募の条件》 現在、3大都市圏内の都市地域もしくは一部条件不利地域又は政令指定都市等に在住の方  
採用地域に住民票を異動することができる方 ※採用する自治体によって条件が異なりますので詳細は各市町にお尋ねください。
- 《仕事内容》 特産品開発、農業支援、地域イベントの企画など、採用地域によって異なります。
- 《任期》 採用から最長3年間更新可能です。

### Check! 20市町 早見インデックス

	東予 (P5~7)				中予 (P7~10)				南予 (P10~14)												
	今治市	新居浜市	西条市	四国中央市	上島町	松山市	伊予市	東温市	久万高原町	松前町	砥部町	宇和島市	八幡浜市	大洲市	西予市	内子町	伊方町	松野町	鬼北町	愛南町	
お試し・体験・期間付き住宅	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
空き家バンク	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
太陽光発電補助制度	▲	●	▲	▲	●	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
生ごみ処理機助成金制度	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
その他住宅改修等支援策	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
お試し・研修等	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
起業・就職・就農等 支援	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
子育て支援センター・ひろば等	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
放課後子ども教室	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
放課後児童クラブ(学童保育) ★…全学年対象	★	●	★	●	★	●	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	●
一時保育預かり	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
病児・病後児保育 ★…利用料の減免措置あり	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★
ファミリーサポートセンター ★…利用料の一部助成あり	★	●	●	●	●	★	●	●	●	★	★	★	●	●	★	●	●	●	●	●	●





【くまこうげんちょう】

# 久万高原町



【面積】583.69km<sup>2</sup> 【人口】7,404人 【人口密度】12.7人/km<sup>2</sup> 【主な産業】農林業 【特産品】トマト、清流米、ピーマン、久万材(杉、檜)、美川手のへ素類、鮎、あまご 【教育・保育】認定こども園1、幼稚園9、小学校9、中学校2、高等学校1 【医療機関数】病院1、診療所8、歯科診療所4 【介護施設数】23 【交通・アクセス】松山市内から車で約50分

## 夏は避暑地、冬はウィンタースポーツ 自然を満喫できる高原リゾート

久万高原町は、県の中南部、県都松山市から南に車で約50分の位置にあり、四国山地に囲まれた典型的な中山間地域です。一年間を通して涼やかな気候から、夏は避暑地として、冬はウィンタースポーツを楽しんだり、冬景色が楽しめたりと人気が高い町です。さらに道の駅「天空の郷さんさん」、道の駅「みかわ」を観光拠点とし、西日本最高峰の石鎚山、面河溪、日本三大カルストの一つ「四国カルスト」など、自然を満喫できるスポットが豊富。スキー場やゴルフ場、キャンプ場など、アウトドア好きの人にもうれしい施設が充実しています。クラインガルテンや農家民宿などの施設のほか、空き家バンク制度などバックアップ体制を整えています。



面河溪



四国カルスト

### 移住ワンストップ窓口

ふるさと創生課 移住促進班 〒791-1201 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万212  
 【TEL】0892-21-1111(内線324・325・326) 【FAX】0892-21-0922  
 【E-mail】furusatosousei@kumakogen.jp  
 【町HP】https://www.kumakogen.jp/ 【移住HP】https://www.kumakogen.jp/site/iju/

【とべちょう】

# 砥部町



【面積】101.59km<sup>2</sup> 【人口】20,480人 【人口密度】201.6人/km<sup>2</sup> 【主な産業】窯業(砥部焼)、農業(柑橘類・梅)、林業 【特産品】砥部焼、みかん、七折小梅、自然薯(じねんじょ)、乾しいたけ 【教育・保育】保育所3、認定こども園2、幼稚園2、小学校4、中学校1、高等学校1(うち分校1)、大学1 【医療機関数】病院1、診療所16、歯科診療所8 【介護施設数】4 【交通・アクセス】松山市内から車で約25分

## 砥部焼と豊かな自然に恵まれた アートの町、砥部町

愛媛県の中央部に位置しており、平成17年1月1日、砥部町と広田村が合併し、現在の新「砥部町」が誕生しました。

北部は240年の歴史を持つ国の伝統的工芸品「砥部焼」の産地であり、80余りの窯元が焼き物の里の風情を出しています。また、温暖な気候とあいまって、柑橘栽培が盛んに行われています。県都松山市のベッドタウンとして発展し、県立「とべ動物園」、「えひめこどもの城」、「総合運動公園」なども設置されています。

南部は豊かな森林資源や自然景観が美しい山間地域で、初夏には天然の源氏ホタルが乱舞し、幻想的な世界を楽しむことができます。また、自然条件を活かした高原野菜や自然薯の栽培が盛んです。



砥部焼



キャベツ畑

### 移住ワンストップ窓口

企画政策課 地域振興係 〒791-2195 愛媛県伊予郡砥部町宮内1392  
 【TEL】089-962-7250 【FAX】089-962-4277 【E-mail】020kikaku@town.tobe.lg.jp  
 【町HP】https://www.town.tobe.ehime.jp/ 【移住HP】https://www.town.tobe.ehime.jp/soshiki/2/izyuusien.html

【まさきちょう】

# 松前町



【面積】20.41km<sup>2</sup> 【人口】29,630人 【人口密度】1,451.7人/km<sup>2</sup> 【主な産業】農業、海産物加工業、繊維製造業 【特産品】海産物加工品、はたか妻、白ねぎ、レタス、なす、枝豆、ブロックリー、ソラマメ、ちりめん、はも 【教育・保育】保育所5、認定こども園3、幼稚園2、小学校3、中学校3、高等学校1 【医療機関数】病院2、診療所18、歯科診療所16 【介護施設数】53 【交通・アクセス】松山市内から車で約25分、JR松山駅からJR北伊予駅まで電車で約10分

## 衣食住を町内で完結することができる 「ライフタウン」を目指して

松前町は、県都松山市の南隣に位置し、西に伊予灘を臨み、北部に一級河川重信川が流れています。重信川の伏流水が豊富であることから、東部では豊かな水や肥沃な土地、温暖小雨の気候を生かした農業地帯が形成され、のどかな田園風景が広がっています。「ひよこたん池公園」や「福德泉公園」などの親水公園が点在しており、休日には多くの親子連れが訪れます。松山空港、松山ICなど主要交通拠点にアクセスがよく、電車、路線バスやコミュニティバスも運行されるなど、交通の利便性が高い特性を有しています。また、大型ショッピングモール「エミフルMASAKI」があり、町内外の多くの人々が買物や映画などを楽しみに訪れています。



福德泉公園



エミフルMASAKI

### 移住ワンストップ窓口

総務課 企画政策係 〒791-3192 愛媛県伊予郡松前町大字筒井631  
 【TEL】089-985-4103 【FAX】089-985-4148 【E-mail】331kseisaku@town.masaki.ehime.jp  
 【町HP】https://www.town.masaki.ehime.jp/

【うわじまし】

# 宇和島市



【面積】468.15km<sup>2</sup> 【人口】70,809人 【人口密度】151.3人/km<sup>2</sup> 【主な産業】農業、水産業(海面養殖)、水産加工品製造業 【特産品】真珠、タイ、ハマチ、じゃこ天、みかん、三間米、かまぼこ 【教育・保育】保育所19(うち休園1)、認定こども園5、幼稚園5、小学校30(うち休校2)、中学校6、高等学校5(うち分校2)、その他1(中等教育学校) 【医療機関数】病院7、診療所54、歯科診療所33 【介護施設数】162 【交通・アクセス】松山ICから宇和島ICまで車で約1時間10分、JR松山駅からJR宇和島駅まで特急で約1時間20分

## 全国屈指の養殖地 海産物・農産物の宝庫、宇和島

宇和島市は、愛媛県西南部に位置し、愛媛県南部の中心都市。海と山に囲まれ、両方の魅力をいっぺんに味わえるまちです。リアス式海岸を持つ宇和海では真珠やタイ、ハマチなどの養殖業、山では多種多様な柑橘類の栽培が盛んです。

宇和島の真珠は全国的に評価が高く、さまざまな真珠製品を購入したり、アクセサリづくりができたりする施設もあります。また、現存12天守のひとつに数えられる「宇和島城」や、伊達家七代藩主、宗紀の隠居の場所として建造された「天赦園」などの歴史を感じるスポットも点在しています。豊富な食資源から生まれた宇和島鯛めしやじゃこ天などの郷土料理は絶品です。



宇和島真珠



宇和島鯛めし

### 移住ワンストップ窓口

企画課 移住定住推進室 〒798-8601 愛媛県宇和島市曙町1番地  
 【TEL】0895-49-7015 【FAX】0895-20-1905 【E-mail】iju@city.uwajima.lg.jp  
 【市HP】https://www.city.uwajima.ehime.jp/ 【移住HP】https://www.city.uwajima.ehime.jp/site/ijyu/

## うれしい支援制度



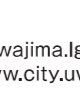
●移住者住宅改修支援事業 県外からの移住者が行う住宅改修等に要する経費の3分の2を補助(改修最大400万円、家財搬出20万円)  
 ●定住促進分譲住宅地「ニュータウン久万高原」分譲事業3年以上町外に住所を移している町内出身者または新たに本町内に住民登録し定住できる人へ、宅地分譲  
 ●木造住宅支援事業 久万材を使用した木造住宅を建築する方に補助(上限100万円)  
 ●耐震診断・耐震改修等補助事業



●子ども医療費助成制度 外来・入院：中学校卒業まで無料 ●保育料軽減 3歳以下で世帯所得等条件を満たした新規に婚姻した世帯対象に、結婚新生活に伴う引越費用や住居費の支援を実施(29歳以下：上限60万円、39歳以下30万円上限)  
 ●ブックスタート 保健センターが実施する3~4カ月児健診で新生児にブックスタートバック(絵本・イラストアトバイス集、コットンバック)を贈呈。●ウツドスタート 久万高原町で生まれたすべてのお子さんに町オリジナルの木のおもちゃをプレゼント。●上浮穴高校就学支援金 入学後の諸準備等に必要費用として、新入学生1人に対し7万円を支給



●新規就農者確保・育成事業 研修補助金及び機械・施設等整備費補助金の交付、初年度生活資金を貸与  
 ●産業活性化及び起業化等支援事業 起業や異業種参入など活性化に取り組む事業者に対して、対象費の2分の1を助成



●子ども医療費助成制度 外来・入院：中学校卒業まで無料 ●保育料軽減 3歳までの範囲に兄弟がいる場合、第2子半額、第3子以降全額免除 ●子育て用品購入費助成事業(満1歳未満) 出生時に子育て用品券(対象品目：おむつ・授乳用品・離乳食用品)を交付(最大36千円分)  
 ●地域子育て支援拠点事業「つどいの広場」(週5日基本型・週3日出張型)  
 ●町立児童館(町内2か所)  
 ●家庭教育支援事業 ●特定不妊治療費助成事業 ●奨学資金貸付制度 ●子どもインフルエンザ予防接種費助成事業 接種1回につき1,000円助成

●砥部焼陶芸塾  
 ●認定新規就農者に対する優遇措置 人・農地プランに位置づけられた新規就農者に、農業用機械・施設導入経費の2分の1を補助

[やわたはまし]

# 八幡浜市



[面積]132.65km<sup>2</sup> [人口]31,987人 [人口密度]241.1人/km<sup>2</sup> [主な産業]漁業(たちお・たい・あじ・いか・はも)、農業(かんきつ類)、水産加工品製造業 [特産品]みかん、伊予柑、デコボン、富士柿、かまぼこ、じゃこ天、ちゃんぽん [教育・保育]保育所8、認定こども園2、幼稚園3、小学校12、中学校4、高等学校3 [医療機関数]病院5、診療所36、歯科診療所16 [介護施設数]53 [交通・アクセス]松山ICから大洲ICまで車で約35分・八幡浜市内まで車で約25分、JR松山駅からJR八幡浜駅まで特急で約50分

## 温暖で風光明媚な環境が育てた「みかん」と「さかな」と「ちゃんぽん」のまち

八幡浜市は、リアス式海岸と段々畑のみかん山が続き、温暖で風光明媚な地域です。農業は、急傾斜地を利用した柑橘栽培が盛んで、「日の丸」「真穴」「川上」「蜜る」等ブランドみかんの産地です。道の駅みなとオアシス「八幡浜みなと」には、年間100万人近くが訪れ、八幡浜で水揚げされた豊富な魚介類や、特産品も揃った観光拠点となっています。また、古き良き時代を感じさせる貴重な文化財が残る街並みは、観光客の散策だけでなく市民の散歩コースとしても人気です。

ソウルフード「ちゃんぽん」は、市内33店舗で食べることができ、食べ歩きマップも設置されています。



ちゃんぽん



八幡浜みなと

### 移住ワンストップ窓口

政策推進課 地域づくり支援係 やわたはま移住相談窓口 〒796-8501 愛媛県八幡浜市北浜1丁目1-1  
 [TEL]0894-21-0413 [FAX]0894-21-0409 [E-mail]iju-shien@yawatahama.iju.com  
 [市HP]http://www.city.yawatahama.ehime.jp/ [移住HP]https://yawatahama-iju.com/

[せいよし]

# 西予市



[面積]514.34km<sup>2</sup> [人口]35,388人 [人口密度]68.8人/km<sup>2</sup> [主な産業]農林水産業 [特産品]柑橘類、魚介類、米、ブドウ、栗、乳酪品、牛・豚肉及び加工品 [教育・保育]保育所13、認定こども園4、幼稚園3、小学校12、中学校5、高等学校35(うち分校1) [医療機関数]病院3、診療所31、歯科診療所18 [介護施設数]31 [交通・アクセス]松山ICから西予宇和ICまで車で約50分、JR松山駅からJR卯之町駅まで特急で約60分

## レトロな町並みと、ジオパーク 美しさとおたかさが凝縮されたまち

西予市は、県南西部に位置し、県庁所在地の松山市から車で約60分の場所にあります。柑橘類の段々畑とリアス式海岸が美しい明浜・三瓶地区、盆地に広がる静かな田園と歴史香る町並みが残る宇和地区、山々に囲まれ酪農や農業が盛んな野村・城川地区の個性豊かな魅力がいっぱいです。

また、平成25年9月、愛媛県初のジオパークの認定を受けたエリアでもあります。4億年前の縦じま形地層が広がる三瓶町「須崎海岸」、石灰岩を利用した白い石積み段々畑が広がる「狩浜の段々畑」、中世期ジュラ紀の石灰岩でできた「穴神鍾乳洞」など、海・里・山めぐりをしながら、貴重な地質や地形を感じるジオの豊かさを満喫下さい。



重要伝統建造物群保存地区「卯之町の町並み」



重要文化的景観「狩浜の段々畑」

### 移住ワンストップ窓口

一般社団法人西予市移住定住交流センター 〒797-0015 愛媛県西予市宇和町卯之町2丁目24番地宇和米博物館内  
 [TEL]0894-89-2372 [E-mail]seiyo.lifestyle.center@gmail.com  
 [市HP]https://www.city.seiyo.ehime.jp/ [移住HP]https://www.facebook.com/seiyo.lifestyle.center/

[おおず]

# 大洲市



[面積]432.12km<sup>2</sup> [人口]40,575人 [人口密度]93.9人/km<sup>2</sup> [主な産業]農業(米、野菜、柑橘類、豚)、林業(木材、しいたけ)、水産業(ふぐ、鮎、うなぎ)、製造業(木材加工、食料品加工) [特産品]栗、たけのこ、しいたけ、夏芋、鮎、ふぐ、あまご [教育・保育]保育所9、認定こども園7、幼稚園4、小学校12、中学校9(うち休校1)、高等学校5(うち分校1) [医療機関数]病院6、診療所44、歯科診療所26 [介護施設数]30 [交通・アクセス]松山ICから大洲ICまで車で約35分、JR松山駅からJR大洲駅まで特急で約35分

## 四季折々の美しい自然と 城下町の風情が残る「伊予の小京都」

大洲市は、愛媛県西部に位置し、市内中央部には大洲盆地が開けるエリアです。秋～冬の寒く晴れた日には、大洲盆地と瀬戸内海の気温差による霧が発生。この現象は「肱川あらし」と呼ばれており、幻想的な光景を楽しむことができます。肱川の上流域は山里文化、中流域は「大洲城」をはじめ、しっとりとした水郷の情緒漂う城下町文化や市街地、下流域は漁港や肱川を使った物流の拠点として栄えた歴史があります。

春は富士山の「つつじ」や「桜」、夏は「うかい」、秋から冬は「肱川あらし」と四季の織りなす大洲の風景は見どころ満載。いもたきなど季節のイベントも魅力たっぷりです。



うかい



肱川あらし

### 移住ワンストップ窓口

大洲市移住・定住支援センター 〒795-8601 愛媛県大洲市大洲690-1  
 [TEL]0893-57-9989 [FAX]0893-24-0080 [E-mail]iju-teiju@city.ozu.ehime.jp  
 [市HP]https://www.city.ozu.ehime.jp/ [移住HP]https://www.city.ozu.ehime.jp/site/iju-teiju/

[うちこちょう]

# 内子町



[面積]299.43km<sup>2</sup> [人口]15,322人 [人口密度]51.2人/km<sup>2</sup> [主な産業]農業(果樹・野菜・米)、林業、製造業(生コンクリート・紙・歯削子)、建設業(土木・建築) [特産品]柿・ぶどう・栗・桃・梨・手漉き和紙・和ろうそく・たらいうどん・地酒・桐下駄 [教育・保育]保育所4、認定こども園1、幼稚園2、小学校7、中学校4、高等学校2(うち分校1) [医療機関数]病院1、診療所10、歯科診療所8 [介護施設数]13 [交通・アクセス]松山ICから内子ICまで車で約30分、JR松山駅からJR内子駅まで特急で約25分

## 町並み、村並み、山並みが美しい 人と環境にやさしいまち

江戸時代から明治にかけて、木蠟生産で栄えたまち内子町。上芳我家住宅、本芳我家住宅、大村家住宅、内子座の4つの国の重要文化財をはじめ、当時の町家が保存されている八日市・護国の町並みは、重要伝統的建造物群保存地区となっています。秋は美しい紅葉が楽しめる「小田深山渓谷」、世界の風を展示している「五十崎風博物館」など、季節を感じられるレジャースポットも点在。「道の駅内子フレッシュパークからり」は、平成27年度全国モデル道の駅に選定された人気スポットで、内子町の豊かな自然が育んだフルーツや野菜を購入することができます。総合計画の重点施策として移住促進を掲げており、空き家バンクの情報も充実しています。



八日市・護国の町並み



道の駅 内子フレッシュパークからり

### 移住ワンストップ窓口

総務課 政策調整班 〒795-0392 愛媛県喜多郡内子町平岡甲168  
 [TEL]0893-44-6151 [FAX]0893-44-4300 [E-mail]soumu-g@town.uchiko.ehime.jp  
 [町HP]https://www.town.uchiko.ehime.jp/ [移住HP]https://www.town.uchiko.ehime.jp/site/ijyu/

### うれしい支援制度

**住宅**

- 移住者住宅改修支援事業 県外からの移住者が行う住宅改修等に要する経費の3分の2を補助(改修最大400万円、家財搬出20万円)
- 西予市移住交流促進支援事業 事業者や個人等が実施するゲストハウス・シェアハウス・コワーキングスペース等の整備費用に対し3分の2を補助(最大300万円)

**結婚・育児・出産**

- 子ども医療費助成制度 外来・入院:中学校卒業まで無料
- 保育料軽減 第3子無料(副食費含む。)
- 子育て応援券 0歳児保護者に月3,000円の子育て応援券を支給
- 子育て応援LINE 妊娠期から3歳の誕生日まで、西予市からの子育て情報などがLINEで届くサービス

**仕事**

- 地域内発型産業創出事業 一定要件を満たす事業に対し、創業支援費・雇用奨励金を交付
- グリーン・ブルー・ツーリズム事業 農林漁業体験民宿事業、農林漁業家レストラン事業に対し、助成金を交付
- 西予市移住者等仕事情報提供制度 西予市の事業所を移住定住ポータルサイトで紹介

### うれしい支援制度

**住宅**

- 移住者住宅改修支援事業 県外からの移住者が行う住宅改修等に要する経費の3分の2を補助(改修最大500万円、家財搬出20万円)県内移住者については3分の1を補助。●合併処理浄化槽設置整備補助金 浄化槽を設置する方に対して交付する補助金。新築で5人槽を設置する場合最大で332,000円を補助。●内子町産材利用木造住宅の建築促進事業補助金 町内で新築する住宅に町内産材を使う場合に最大80万円を補助(条件あり)。●移住者住宅取得補助事業 移住者が町内で新築住宅を建築する場合に最大150万円を補助

**結婚・育児・出産**

- 子ども医療費助成制度 外来・入院:高校卒業まで無料
- 保育料軽減 第3子は3分の1(条件あり)
- うちこ子育て応援事業 乳児の子育てに必要な製品を購入する際に利用できる「うちこ子育て応援券」を交付。

**仕事**

- 内子町新規就農研修支援制度(新規就農研修滞在施設) 町外出身で60歳未満、かつ研修後町内で農業に従事する見込みのある方に、1年間滞在施設を提供。月額3万円。●内子町新規就農研修支援制度(新規就農研修助成制度) 上記施設に入居し、退去後5年以上町内で農業に従事した方に、家賃相当額を補助
- 内子町はじめる・つなぐ 商工活性化支援制度 町内で創業・起業、事業拡大または事業承継を行う事業者に対し、それらの実施に要する経費の一部を補助

【いかたちょう】

# 伊方町



〔面積〕93.83km<sup>2</sup> 〔人口〕8,397人 〔人口密度〕89.5人/km<sup>2</sup> 〔主な産業〕柑橘栽培、近海漁業(アジ・サバ・イワシ) 〔特産品〕温州みかん、清見タンゴール、岬アジ、岬サバ、ちりめん、じゃこカツ、金太郎イモ、酒・焼酎 〔教育・保育〕保育所6、小学校5、中学校3、高等学校1 〔医療機関数〕病院2、診療所3、歯科診療所2 〔介護施設数〕8 〔交通・アクセス〕松山市内から車で約1時間30分

## 四国最西端の佐田岬半島に位置する風のまち

日本一細長い半島、四国最西端の佐田岬半島に位置するまち。リアス式海岸独特の変化に富んだ美しい自然に囲まれたエリアで、海や風車を眺めながらのドライブにもおすすめ。瀬戸内海と宇和海に挟まれたこの地では、傾斜地を活かした柑橘類の栽培や、しらす漁も盛ん。新鮮なしらすをいっぱい盛った「しらす丼」や魚のすり身を揚げた「じゃこカツ」など、絶品グルメも楽しめます。

佐田岬半島の最先端にそびえる白亜の灯台「佐田岬灯台」や、高さ50mの巨大な風車20基が並ぶ「せと風の丘パーク」など、美しい自然が楽しめるスポットも多数。亀ヶ池温泉、農業体験施設やログハウスがある瀬戸アグリトピアなど、癒やし体験ができる施設も。



佐田岬灯台



せと風の丘パーク

移住ワンストップ窓口

総合政策課 まちづくり政策係 〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993-1  
〔TEL〕0894-38-2659 〔FAX〕0894-38-1373 〔E-mail〕ikata@town.ikata.ehime.jp  
〔町HP〕https://www.town.ikata.ehime.jp/ 〔移住HP〕https://www.town.ikata.ehime.jp/site/iju-teiju/

【きほくちょう】

# 鬼北町



〔面積〕241.88km<sup>2</sup> 〔人口〕9,682人 〔人口密度〕40.0人/km<sup>2</sup> 〔主な産業〕農林業(稲作・畜産・野菜・ゆず・しいたけ) 〔特産品〕キジ、ゆず、しいたけ、くり、川ガニ、うなぎ、あゆ 〔教育・保育〕保育所7、小学校6、中学校2、高等学校1 〔医療機関数〕病院6、診療所4、歯科診療所3 〔介護施設数〕47 〔交通・アクセス〕松山ICから三間ICまで車で約1時間→鬼北町中心部まで車で約15分

## 四万十川の支流広見川が流れる自然豊かで住みよいまち

鬼北町は、愛媛県西南部に位置し、西は宇和島市、東は高知県に接しています。日本最後の清流と呼ばれる四万十川の最大支流広見川が町の中央を流れ、周囲を1,000m級の山々に囲まれた中山間地域で、農林業を基幹産業としています。成川渓谷の大自然に囲まれたシチュエーションで、清流のせせらぎをBGMに癒される「成川渓谷休養センター」、夏休み中のみオープンする「節安ふれあいの森」など、自然を体験できる施設がたくさん。大きな鬼のモニュメント「鬼王丸」が迎える道の駅「広見森の三角ぼうし」は、鬼北のランドマーク。愛媛のブランド産品に選ばれた高たんぱく、低カロリーの健康食材「鬼北熟成雉」をつかった「さじカレー」や「鬼から味噌」「卵かけ醤油ゆず風味」など、オリジナル商品が好評。



成川渓谷



道の駅 広見森の三角ぼうし

移住ワンストップ窓口

企画振興課 地域活力創出係 〒798-1395 愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永800-1  
〔TEL〕0895-45-1115(内線2212) 〔FAX〕0895-45-1119 〔E-mail〕shinkou@town.kihoku.ehime.jp  
〔町HP〕https://www.town.kihoku.ehime.jp/ 〔移住HP〕https://www.town.kihoku.ehime.jp/soshiki/kikaku/

## うれしい支援制度

- 住宅**
  - 移住者住宅改修支援事業 県外からの移住者が行う住宅改修等に要する経費の3分の2を補助(改修最大400万円、家財搬出20万円) ●鬼北町空き家活用定住支援事業(H30年度～) 町外からの移住者が行う住宅改修及び引越に要する経費の3分の2を補助(改修最大100万円、子育て世帯には最大150万円、引越し最大10万円) ※子育て世帯とは中学生以下の子がいる世帯、空き家バンクに登録した空き家の所有者が行う家財搬出等に要する経費を補助(最大20万円) ●鬼北町移住定住促進空き家活用住宅事業 町が所有者から空き家を借り上げ、改修した空き家を入居希望者(町外在住者対象)に最長10年間貸し出す。 ●木造住宅耐震改修補助事業 木造住宅の耐震改修に係る費用の一部を補助 ●太陽光発電システム設置補助事業 住宅の屋根等への太陽光発電システム設置に係る費用を補助(上限10万円) ●浄化槽市町村整備推進補助事業 合併浄化槽設置に係る工事費の一部を補助
- 結婚・育児・出産**
  - 子ども医療費助成制度 外来・入院：高等学校卒業まで無料 ●保育料軽減 第2子半額、第3子無料
- 仕事**
  - 鬼北町新規就業促進事業 55歳未満で研修終了後、町で5年以上農業に従事する方に、月額15万円を限度に補助。また、最大300万円の農業機械・施設整備補助金を交付。(年齢層により限度額は変動)

【まつのちょう】

# 松野町



〔面積〕98.45km<sup>2</sup> 〔人口〕3,674人 〔人口密度〕37.3人/km<sup>2</sup> 〔主な産業〕製造業(食品加工)、サービス業(観光・営業等)、農業(米・桃・ゆず) 〔特産品〕桃、ゆず、茶、天然うなぎ、川ガニ、トマト、雷漬け 〔教育・保育〕保育所1、小学校2、中学校1 〔医療機関数〕診療所1、歯科診療所2 〔介護施設数〕8 〔交通・アクセス〕松山ICから三間ICまで車で約1時間→松野町中心部まで車で約20分、JR松山駅からJR松丸駅まで、特急と予土線を使って約2時間15分

## アウトドアの聖地 川と森、自然に抱かれた森の国

松野町は、総面積の84%を森林が占め、高知県と境を接する「森の国」と称されるまちです。その豊かな森から生まれる流れは、日本最後の清流四万十川に注いでおり、流域に肥沃な耕地と、国立公園滑床渓谷をはじめとする美しい自然景観や、天然うなぎや川ガニなどの恵みを与えてくれます。約12kmの大渓谷「滑床渓谷」は、紅葉狩りや森林浴を楽しめるトレッキングコースに。滑床愛溢れるガイドとともに自然のなかをゆっくり散歩する「ネイチャーガイド」や、迫力満点の「キャニオニング」、「クライミング」、アクセス良好の四万十川では「カヌー」、「ラフティング」も楽しめます。四万十の生き物を飼育展示する「おさかな館」や、JR松丸駅併設の「森の国ぽっぽ温泉」も人気です。



おさかな館



滑床渓谷

移住ワンストップ窓口

ふるさと創生課 企画調整係 〒798-2192 愛媛県北宇和郡松野町大字松丸343  
〔TEL〕0895-42-1116 〔FAX〕0895-42-1119 〔E-mail〕m-sousei@town.matsuno.lg.jp  
〔町HP〕https://www.town.matsuno.ehime.jp/ 〔移住HP〕https://www.town.matsuno.ehime.jp/site/akiya/

【あいなんちょう】

# 愛南町



〔面積〕238.99km<sup>2</sup> 〔人口〕19,601人 〔人口密度〕82.0人/km<sup>2</sup> 〔主な産業〕水産業(養殖業・水産加工業)、農業(米、かんきつ類)、商業 〔特産品〕カツオ、真鯛(養殖)、ブリ(養殖)、ヒオウギ貝(養殖)、マガキ・岩ガキ(養殖)、愛南ゴールド(河内晩柑)、ボンカン 〔教育・保育〕保育所11(うち休園3)、幼稚園1、小学校11、中学校5、高等学校1 〔医療機関数〕病院3、診療所10、歯科診療所9 〔介護施設数〕11 〔交通・アクセス〕松山ICから津島岩松ICまで車で約1時間→愛南町中心部まで車で約1時間

## 海と山の豊かな自然が育んだ美しいもの、美味しいものに囲まれて

愛南町は愛媛県の最南端に位置し、北は四国山脈から分岐した篠山を中心に森林地帯が広がり、南は黒潮躍る太平洋、西は穏やかな豊後水道に接しているまちです。海岸部はリアス式海岸を形成し、数々の景勝地を有する「足摺宇和海国立公園」に指定されています。公園内にある須ノ川や鹿島は、シュノーケリングやスキューバダイビングなどマリンスポーツのメッカになっています。温暖な気候のもと、内陸部では甘夏柑や愛南ゴールド等の柑橘栽培が、海岸部では水産資源を活用した漁業及び魚類養殖が行われています。愛南びやびやかつお、愛南かき、ヒオウギ、ブリなど、ここでしか食べられない特産もたくさん。自然とおいしいものに囲まれた暮らしを楽しむことができます。



宇和海海域公園



愛南びやびやかつお

移住ワンストップ窓口

企画財政課 企画調整係 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420  
〔TEL〕0895-72-7317 〔FAX〕0895-72-1227 〔E-mail〕kikakuzaisei@town.ainan.ehime.jp  
〔町HP〕https://www.town.ainan.ehime.jp/ 〔移住HP〕https://www.town.ainan.ehime.jp/kurashi/tetsuduki/sumai/iju/ijujoho.html

## うれしい支援制度

- 住宅**
  - 移住者住宅改修支援事業 県外からの移住者が行う住宅改修等に要する経費の3分の2を補助(改修最大400万円、家財搬出20万円) ●住宅新築・リフォーム補助金 住宅の新築・増改築・リフォームに要する経費の10分の1を補助(上限20万円) ●民間建築物アスベスト対策事業補助金 町内に所有する建築物に対して行うアスベスト含有調査に要する経費へ補助(上限25万円) ●合併処理浄化槽排水設備工事費補助事業 合併浄化槽を設置した方に対して、排水設備の設置費用の2分の1を補助(上限10万円) 単独浄化槽又は汲み取り槽から合併浄化槽へ転換する場合に、設置費用の2分の1を補助(上限20万円)
- 結婚・育児・出産**
  - 子ども医療費助成制度 外来・入院：高校卒業まで無料 ●保育料軽減 第2子以降無料(一定条件あり) ●紙おむつ券 交付出生時に紙おむつ券を交付(1,000円券×50枚) ●出産子育て支援金 新生児を出生から1年以上愛南町で養育する保護者に支援金を交付。第1子：10万円、第2子：20万円、第3子以降：30万円 ●保育所遠距離通所補助 町内の保育所に遠距離通所する児童の世帯に対して、1世帯1か月1万円を補助
- 仕事**
  - 農業次世代人材投資事業(経営開始型) 農業を始めてから経営が安定するまでの間で、原則45歳未満で独立・自営就農する場合、経営開始初年度は、給付期間1年につき1人当たり150万円を給付 ●愛南町起業化支援助成金 交付金事業 地域資源を活かして新たに創業を目指す方に対し、助成金を交付 ●愛南町就職支援センターの設置



# えひめ暮らしまでのステップ

えひめ暮らしをするために、まずは何から準備すべき？  
心構えからリサーチの仕方まで、押さえておくべきポイントを紹介します。

移住する前に準備しておくべき基本的なことをチェックしよう！



えひめ移住コンシェルジュ  
板垣

えひめ移住コンシェルジュ  
松原



愛媛には、全部で20の市町が存在します。さて、どこに住みましょう？

## どの地域へ住みますか？ 地域選びの3つのポイント

① 愛媛=暖かいとは限らない？

愛媛は全般的に気候が穏やかな県ではありますが、冬は厳しい寒さで雪が積もる山間エリアも！事前に市町を確認を。

② 人付き合いがキモ！

濃厚な人付き合いが必要なエリアもあります。事前リサーチで心構えをし、転居の際にはあいさつを忘れずに。

③ 不便さも楽しむ勢いで

コンビニがないところや、公共交通機関が極端に少ないことも。現地ですっかりチェックをして、不便さも理解した上で移住を決めよう。

## えひめへの移住準備START!



### STEP 1

#### 何のためのえひめ暮らし？

移住するうえで一番大切なのは、目的をはっきりさせること。「都会暮らしに疲れたから」だけでは、理想とのギャップにうまくいかないこともあります。「豊かな自然のなかで子育てをしたい」「就農したい」「週末にアウトドアを楽しみたい」など、まずは目的をしっかりと持ち、それがブレなければうまくいくはずです。週末だけ「えひめ暮らし」をする二地域居住という選択肢もありますよ。



### STEP 2

#### パートナーや家族と合意していますか？

移住を実現させるためには、パートナーや家族の理解を得ることが大切です。近年、ライフスタイルの変化やテレワークの浸透により、自身の生活を見つめ直す人が増えています。考え方は人それぞれで、パートナーのどちらかが移住を希望しても、どちらかは無関心…では、移住してもうまくいきません。子どもたちも含め、家族全員が合意のうえで移住を決めましょう。



### STEP 3

#### 条件をリストアップしよう！

「これだけはゆずれない!」という、「えひめ暮らし」の条件はありますか?「海の近くに住みたい」「田畑を耕す生活をしたい」「保育園の近くがよい」など、人によって求める条件はバラバラなはず。当然地域によって、環境もさまざま。理想ピッタリの場所を見つけるのはなかなか困難なので、ゆずれない条件を3つぐらいにしぼって探していくのがベスト。優先すべき条件が明確であれば、自治体の担当者や不動産業者に相談するのもスムーズです。



### STEP 4

#### 情報収集しよう!

今は、ネット環境の充実と移住ブームから、都会に住みながら「えひめ暮らし」の情報を得るのが簡単になってきました。移住希望者が必要とする情報を一元化している愛媛県移住ポータルサイト「えひめ移住ネット」などを活用して、まずは情報収集を。実際にくわしく話を聞いてみたい場合は、移住相談窓口の「愛媛ふるさと暮らし応援センター」へ。愛媛と東京、それぞれにえひめ移住コンシェルジュがあるので気軽に相談を。事務所は大阪にもあります。また、東京・大阪や、オンラインで開催される移住フェアでは、地元の方から直接お話を聞くこともできます。



Check! 移住相談窓口情報は裏表紙をCHECK!

## START!



### STEP 1

何のためのえひめ暮らし？

### STEP 2

パートナーや家族と合意していますか？

### STEP 3

条件をリストアップしよう!

### STEP 4

情報収集しよう!

### STEP 5

雰囲気体験♪お試し移住してみよう!

### STEP 6

空き家バンクで住まいをリサーチ!

### STEP 7

仕事探しをはじめよう

### STEP 8

いざ、えひめ暮らし 一体いくら必要!?

### STEP 9

地域へ入るための心構えを

## 移住完了!

### STEP 5

#### 雰囲気体験♪ お試し移住してみよう!

田舎暮らしの経験がない人は、ぜひ一度「お試し移住」を。愛媛県内には地域によって「お試し住宅」があります。入居期間1週間~数年で選べたり、物件自体も古民家やマンションだったり様々。お試し移住では、観光地ではなく、スーパーや公共交通機関などの生活インフラをチェック。病院や保育園等の状況も確認しておくといいかもれません。また、農作業を手伝いながら宿泊りできる就農研修制度やワーキングホリデー制度を用意している自治体もあるので、各自治体へお問い合わせください。

Check! お試し住宅情報はP27・28、支援制度情報はP4~14をCHECK!

### STEP 6

#### 空き家バンクで住まいをリサーチ!

えひめ暮らしを決めたら、まずは住まい探し! 賃貸マンション住まいもよいけれど、田舎暮らしを望むのであれば空き家を利用するのもひとつ。民間の不動産業者のほか、愛媛県及び市町が運営する「空き家バンク」も充実しているので、まずはHPをチェック。見学時には水回りや、家の状態、まわりの環境などをしっかりと確認しましょう。物件の条件にもよりますが、自分たちでリノベーションしながら理想の住まいをつくりあげるのも楽しいですよ。



Check! 空き家バンク情報はP24~26をCHECK!

### STEP 7

#### 仕事探しをはじめよう

移住で、自分の希望した暮らしを手に入れるのは間違いないけれど、心配なのはやっぱり仕事! 産業構造が異なるため、移住前と同じ仕事に就けなかったり収入が下がったりすることもあります。しかし現在、各自治体で移住者の仕事斡旋に力を入れている所も増えてきています。愛媛県の仕事探しは、県公式の求人・移住総合情報サイト「あのこの愛媛」をチェック。県内の求人情報を数多く掲載しています。



Check! 支援制度情報はP4~14をCHECK!

### STEP 8

#### いざ、えひめ暮らし 一体いくら必要!?

「田舎に住むと、生活費が安くなる」そう考える人が多いと思います。家賃や娯楽にかかるお金など、都会と比べてローコストで生活できますが、「移動のために車が必要」など、田舎特有の出費も。地方税、国民健康保険料、固定資産税、車の維持費などを入れれば、生活費以外の年間支出はおよそ60万円。消費支出を抑えても生活費が1ヶ月10万円程度かかると考えれば、最低ラインを年間180万円~と考えるのが妥当かもしれません。

### STEP 9

#### 地域へ入るための心構えを

愛媛県の県民性は、一般的に「穏やか」と言われています。「人のよさが決め手となり移住した」という人も多います。しかし、愛媛県ならではの人付き合いが存在するの事実。地域によっては住民同士で助け合うためにつくられた、「組合」や「町内会」といったコミュニティも存在します。「組内の人の冠婚葬祭には必ず出席しなくてはならない」などその地域特有の決まりがあったりもします。分からないことはどんどん聞いて、人間関係を築いていきましょう。





森 喜朗さん  
(奥さま:真理子さん、息子さん:響希くん)

豊かな自然と共にある、充実した暮らしができる島  
人間として、自分の力で生きていけると実感できる



大好きな「みかん」を追いかけ辿り着いた  
人の温もりとやさしさ溢れる穏やかなまち

中村 優花さん

北海道 → 今治市大三島で柑橘農家



**道 現 在 まで の り**  
1. 北海道の帯広で就職、そこで後の奥さまと出会う→2. 海外生活に憧れがあり一緒に渡豪→3. 帰国後、結婚を機に就農を決意し奥さまの出身地でもある広島近辺で移住先を探す→4. 大三島に移住し柑橘農家としてスタートを切る。

森さんの移住先  
“今治市大三島”

しまなみ有数の観光地である大山祇神社のある島。橋がかかっていて愛媛にも広島にもすぐ行けて、島なのに孤立していないから暮らしやすい。移住してきてカフェやパン屋さんを始める方も増えました。



しかったんですが、そんな中でいただいた島の人たちとのたくさんのご縁があって、今の自分があります。些細なことも親身になって相談に乗ってくれたり、助けてくださったり。僕たちの子どもが生まれたときも、まるで自分の子どもや孫が生まれたかのように喜んでくれ、今もすごく大事にしてもらっています。研修も終わり、今年から柑橘農家として本格的にスタートしました。自然の営みに寄り添い、自分の選択で生き方を決める。そんな充実感でいっぱい生活を心から満喫しています。

でも、日の出とともに仕事を始めて、日中の暑い時間は休んで、夕方涼しくなったらまた仕事する、という農家の生活を知ることができました。

移住者を受け入れてくれる  
“懐の深さ”がある島

奥さんもそのとき一緒にオーストラリアに行っていて、帰国後に結婚することになるんですが、オーストラリアで経験した“人間らしい本来の生活”とも言えるような農家の生活をしたと思うようになり…。人の心が温かくてやさしく、海と山と橋の景色が素晴らしくて気候も良いという環境に魅せられ、また奥さんの出身地の近くということもあって、ここ大三島で農家として新しい人生を始めました。就農準備で柑橘栽培研修を受けたり地方祭に参加したり、移住したての頃はなかなか忙

オーストラリアでの体験が  
「農業をしたい」のきっかけに

北海道の稚内に生まれて札幌で学生生活を送り、帯広で就職。そんな自分が大三島に移住してきて柑橘農家になったのは2年間の海外生活がきっかけでした。海外で暮らしてみたいという夢があって、会社を辞めてオーストラリアへ。滞在の条件に現地で農業体験をするというのがあり、初めて野菜を収穫しました。日本とは規模が全く違う広大な農地で延々と作業を続けるのはホントに大変!



埼玉→松山市の柑橘専門店に就業

**道 現 在 まで の り**  
1. 埼玉県生まれの埼玉育ち→2. 幼い頃からみかんが大好きで、大学在学中に東大のみかん愛好会に参加。全国の産地を訪れ、収穫やPRを手伝う→3. 卒業後、松山市に本社を置く柑橘専門店 10Factoryに就職→4. 松山に移住。



中村さんの移住先  
“松山市”

松山はコンパクトで便利な街なので不自由さは感じません。それでいて海や山がすぐ近くにあるので、田舎の風景も感じられるところが気に入っています。

人生をかけて愛し続けてきた  
“みかん”が移住のきっかけ

理由は不明ですが物心が付いた頃にはもう“みかん”が大好きで。給食の冷凍みかんが余ったら全部私のところに集まるシステムができていたほど。それからずっと毎日みかんのことばかり考えていて、大学のときに東京大学のみかん愛好会の存在を知り、思い切って参加しました。みかんの生産量を上げるための活動として、鹿児島や静岡、和歌山など全国各地の産地を訪れ、生産者のお



手伝いやJAの見学をしたり、PRイベントを企画したり。卒業する頃には「みかんのある風景の中で暮らしたい」と、移住について考え始めていました。みかん愛好会の活動で訪れた愛媛県も移住先の候補として考えていて、交流のある生産者さんから松山に本社がある柑橘専門店の情報をもらって採用試験を受け、松山へ移住することになりました。

自然が近いのに田舎すぎない  
最高の環境と心地よい暮らし

東大みかん愛好会の活動で南予地方には滞在したことがあっても、松山はほとんど知らなくて。初めて路面電車に乗ったときいろいろ分からなくて困ってたら、おばあさんがすぐいてねいに教えてくれて、降りるときに「お腹空くでしょ、食べなさい」って、買ったばかりのパンをくれたときはうれしくて涙が出そうでした。人のやさしさがあちこちに感じ



られ、時間がゆっくり流れる感じが心地よくて。生活には全く不自由がないのに、都会にいたときのような息苦しさもなく、深呼吸しながら生きていける。移住してすぐの頃は毎日が嬉すぎて、朝5時頃に目が覚めては「今、私は松山にいるんだ!」って確認していました。大好きなみかんの魅力をお伝えして、お客さまに好きになってもらう今の仕事はもう天職としか言いようがないし(笑) このまちで暮らせるのが本当に嬉しいです。



帰ってみて感じた田舎の暮らしやすさ

昔はわからなかった地元の魅力

小川 祥平さん



宇和島の自然、そして人のやさしさに囲まれた暮らし

地方を飛び回った経験がきっかけで林業の世界に

大富 淳さん

**兵庫→愛南町で養殖業**

道 現在までの

1.高校卒業後、兵庫へ進学→2.兵庫で就職し4年間勤務→3.父が亡くなったことをきっかけに愛南町へUターン→4.養殖業の会社へ勤務



**小川さんの移住先 “愛南町”**

愛媛県最南端の町。海と山の自然に囲まれ、海産では「愛南びやびやかつお」やブリなど、内陸では「愛南ゴールド」などのかんきつ類も豊富。ここでしか味わえない食材の宝庫です。

**東京→宇和島市で林業**

道 現在までの

1.東京でリゾート開発の仕事に従事→2.仕事で全国各地を飛び回るうちに地方暮らしに興味を持つ→3.愛媛県の林業の求人広告を見て応募→4.南予森林組合に就職し移住



**大富さんの移住先 “宇和島市”**

愛媛県の南部に位置する、山と海に囲まれた南予地方の中心都市。農林漁業が盛んで、真珠や真鯛は全国トップクラスの生産量を誇ります。宇和島の揚げたてじゃこ天も絶品です。

**不満のなかった都会暮らし 父の死を機に地元愛南町へ。**

私は生まれも育ちも愛南町ですが、高校卒業後は兵庫県の大学へ進学し福祉関係の会社に就職しました。都会での生活も8年が経とうとしていた矢先、父親の訃報がありました。もともと地元に戻るつもりはなかったんですが、母親をひとりにできないと思い、気づいたらここに帰っていました。Uターン後すぐは福祉関係の仕事に就きました。



だが、現在は養殖業の会社に勤めています。都会の転職活動と違い、近所の人から社内の雰囲気や仕事の内容を事前に聞くことができたので、とても安心でした。主な業務は、船で沖にある大型のいけすまで移動しての餌やり、出荷場での箱詰めなどです。ただ、養殖業は未経験でしかも朝の早い仕事なので、都会にいたときの生活リズムとはだいぶ違い、最初は戸惑いましたね。

**自分自身にフィットする海暮らし 人も食材も誇りに思える 価値がある**

田舎って昔はコンプレックスだったんですが、最近自分に合っているなと感じます。ゆっくりなペースでストレスも少ない。都会は遊ぶ場所が多いのが魅力ですが、人間関係はドライなんですよ。その点、ここでは地元のみんが全員友達って感じ。昔



から釣りが好きで、都会で暮らしていたときもよく釣りに出かけていましたが、何しろ目の前が海なんで今では釣り放題です。都会に比べて魚や野菜など食べ物はみんな美味しいですね。小さいころ当たり前のように口にしていたが、当時は結構ぜいたくなものを日常的に食べてたんだなと感じますね。今後も愛南町を離れるつもりはありません。生まれ育ったこの場所に誇りを持って、これからも楽しく暮らしていきたいです。

**都会の中で目にした愛媛の広告 憧れだった田舎暮らしへの一歩へ**

今から20年以上前になりますが、私は35歳で東京から愛媛県宇和島市へ移住しました。移住前はリゾート開発など不動産関係の仕事をしていました。当時はバブル全盛期、土地の買い付けなどで全国を忙しく飛び回っていました。出張をするたびに、自然がすぐ近くにある田舎暮らしへの憧れが少しずつ高まっていきました。



そんなとき、電車の中で愛媛の林業を特集した求人雑誌の広告を目にしました。そこにあった田舎暮らしの風景がすごく心に響いたんです。すぐにその雑誌を購入しさっそく担当者へ電話で思いを伝えました。その数か月後、面接を経て林業従事者として宇和島へ移り住むことになりました。

**仕事も趣味も充実した生き方 困ったときは仲間が助けてくれる**

林業はまったくの未経験でしたが、意外にも仕事はすぐに馴染みました。5時半には起床し、6時過ぎには事務所に集合、そして8時には山に到着し作業を開始する、という東京とは違った生活が始まりました。山の仕事は平日も雨や雪が降ると作業ができませんので、急に休みとなることもあります。休日は以前からやっていたスキューバダイビングのスキルを活かして、インストラクターのみ



ならず、海岸のごみ拾いやサンゴの保護などボランティア活動にも励んでいます。宇和島はあたたかい人が多いと思います。知らないおばあちゃんも、目が合ったりするときにこっそり微笑んでくれるし、子ども達も大きな声であいさつしてくれます。私のように衝動的に移住することも必要だと思います。移住した後に大切なのは、地域とのコミュニケーション。地域の人たちになんでも相談するべきです。必ず地域の人たちが助けてくれますよ。

# 帰っておいでや~ テレワークで愛媛じかん

愛媛のテレワーク  
ポータルサイト

## 愛媛でテレワークしながらワクワクと出会おう。

愛媛での「暮らし方」「働き方」の魅力を、テレワーカーのみなさんに伝えたい。そんな思いから、愛媛県では県内各地にあるコワーキングスペースの情報をまとめたポータルサイト「帰っておいでや~ テレワークで愛媛じかん」をオープンしました。

サイト内には、愛媛のテレワーク事情とコミュニティに関する情報を掲載しています。

テレワークを活用して理想のライフスタイルを実現した方々のインタビュー動画も必見!



<https://telework.e-iju.net>

## 愛媛に移住した 先輩テレワーカーに聞いてみよう!

### 中予エリア



街と自然がほどよく調和、  
そして空港もアクセス良好。  
家族と一緒に文化都市「中予」で育む  
先輩テレワーカーの愛媛じかん。

帰っておいでや~ テレワークで愛媛じかん  
(愛媛県/中予エリア編)  
<https://youtu.be/BXYLI98MIQ>

松山を中心に  
働く人が多くて  
にぎやか~



歴史、文学、陶芸、  
どれも楽しめる♪



愛媛の避暑地、  
久万高原町で  
涼しい夏を!



### 東予エリア



商店街から広がる地域コミュニティ  
憧れの島暮らしも!  
モノづくり都市「東予」で実現した  
先輩テレワーカーの愛媛じかん。

帰っておいでや~ テレワークで愛媛じかん  
(愛媛県/東予エリア編)  
<https://youtu.be/u1RetFeZxqw>

四国3県への  
アクセスが  
らくらく!



住みたい田舎  
ランキングでおなじみ  
今治・西条もここ!



しまなみ海道で、  
ゆったり  
「島暮らし」もあり?



### 南予エリア



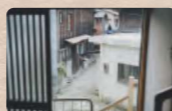
スキルを活かし地域とつながり  
新たに生まれる「仕事」と「学び」!  
農漁業のまち「南予」で暮らす  
20代テレワーカーの愛媛じかん。

帰っておいでや~ テレワークで愛媛じかん  
(愛媛県/南予エリア編)  
<https://youtu.be/DJjNC4f10N0>

海・山の絶景が  
すぐそこ!  
アクティビティも  
楽しい



歴史的建造物も  
たくさん、レトロな  
町並み散策も



八幡浜なら、  
九州もフェリーで  
らくらく!



## 集まれ!テレワーカーたち! コワーキングスペース紹介

テレワーカーが働ける環境として県内各地に「コワーキングスペース」も。テレワーク仲間がつながる場でもあり、仕事に関する情報を得たり、仲間と一緒に愛媛を盛り上げるためのプロジェクトに参加したりもできます。定期的にお試しテレワーク移住や相談会なども実施しているため気軽に相談できます!ここでは愛媛のコワーキングスペースを一部紹介します。

### 東予エリア



新居浜びず  
〒792-0826 愛媛県新居浜市  
喜光地町1-14-28  
<https://niihama.biz/coworkingspace/>



サカエマチHOLIC  
〒793-0030 愛媛県西条市  
大町1663  
<https://sakaemachi-holic.com/>



オオシマスペース  
〒794-1403 愛媛県今治市  
上浦町甘崎1538  
<https://omishima-space.com/>



マツヤマンスペース  
〒790-0011 愛媛県松山市  
千舟町5-3-17 3F・4F  
<https://matsuyaman.space/>

### 南予エリア



コダテル  
〒796-0001 愛媛県八幡浜市  
向灘2187  
<https://codateru.com/>



Coworking Space  
UWAJIMA QUEST  
〒798-0007 愛媛県宇和島市寿  
町2-5-1 コトキビル1F(101)  
<https://cs-uq.com/>



COWORKING-HUB  
nanyo sign(南予サイン)  
〒791-3301 愛媛県喜多郡内子町  
内子2023 内子まの駅 Nanze2F  
<https://ehimelife.net/coworking/>



テックアイエス  
コワーキング  
〒790-0012 愛媛県松山市  
湊町4-6-12 池田ビル1F・2F  
<https://techis.jp/lp-coworking/coworking.html>

## 都会も田舎もほどよくね

市街地から車を少し走らせると、すぐに自然が目の前に!  
海暮らし、島暮らし、山暮らし、街暮らし、  
自分の理想の暮らしがかなえられる場所が愛媛県内にはたくさん。

### 海暮らし



宇和海(愛南町)

愛媛県の海は、四国最西端の佐田岬半島を挟んで北東に瀬戸内海、南西に宇和海と2つの海があります。瀬戸内海は波が穏やかで「瀬戸内の多島美」の名の通り大小の島々が点在する絶景で、宇和海は海と山が入り組んだリアス式海岸で、熱帯魚やサンゴも生息しています。波の音を聞きながらテレワーク、お休みはマリンスポーツを楽しみませんか。

### 島暮らし



興居島(松山市)

愛媛県には約200の島があり、うち36の島で人々が生活しています。しまなみ海道をはじめとする本土と橋でつながった島や、松山市街地からフェリーに乗って20分弱の興居島などアクセスの便利な島もあり、島のんびりテレワークをしながら必要なときに街へ行くスタイルで働くテレワーカーも。

### 山暮らし



四国カルスト(久万高原町、内子町、西予市)

愛媛県には西日本最高峰の石鎚山、かつて産業近代化で栄えた別子銅山、高原の絶景広がる四国カルストといったバラエティ豊かな山や、南予エリアでは山から海を望める地形で山と海の両方いいところ取りもできます。森林のマイナスイオンで癒されながらテレワーク、お休みは登山やキャンプなどのアウトドアを楽しみませんか。

### 街暮らし

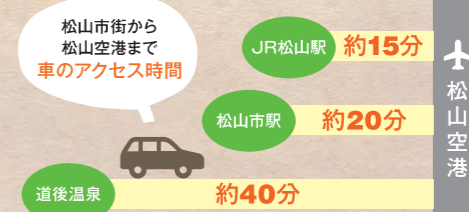


松山城周辺(松山市)

愛媛県内の街は基本的にはコンパクトシティ。愛媛県で一番大きな街、松山市は松山城を中心に百貨店やショッピングセンター、地元の商店街もにぎやか。都会からいきなり自然いっぱい田舎暮らしはちょっと...という人はまず松山近郊の市町や人口の比較的多いエリアに住むのがおすすめです。

## 東京までス〜イスイ♪

愛媛県の玄関口のひとつ、松山空港は松山市の中心街から車で約20分。空港へのアクセスは日本でも屈指の快適さで、東京だけでなく、大阪、名古屋、福岡など主要都市まであっという間!



松山空港から主要都市まで 飛行機のアクセス時間

目的地	飛行機で約
羽田空港	1時間35分
成田空港	1時間55分
伊丹空港	約55分
中部国際空港	1時間5~10分
福岡空港	約55分



ほどよい自然と、ほどよい便利さ。  
自分たちにフィットしたストレスの少ないまち

濱名 広行さん

**神奈川→松山市でITエンジニア**

現在の道 1.神奈川県で家族とともに暮らす→2.奥様の出身地である愛媛への移住を考える→3.移住フェアや移住体験ツアーに参加→4.会社にテレワーク勤務を提案→5.松山市での移住生活をスタート



**濱名さんの移住先 “松山市”**

松山はコンパクトで便利な街なので不自由さは感じません。それでいて海や山がすぐ近くにあるので、田舎の風景も感じられるところが気に入ります。

**妻の里帰りで見つけた、新たな場所**

もともとは神奈川の出身で、私自身愛媛と縁はなかったのですが、結婚後、妻の出身地である松山へ行く機会が多くなり、帰るたびに海へ釣りに出かけたり山でキャンプしたりと子どもを連れてあちこちに出かけました。当時は、休日家族と出かける時にもパソコンを持ち歩くなど仕事が忙しかったこともあり、地方移住を考え始めたんです。その後、



ネットで不動産物件を調べたり東京で開催されていた移住フェアにも参加したりしました。移住フェアでは四国の自治体を中心にブースをまわりましたが、愛媛県の媚びない対応にグッときて、愛媛に移住することを決めました。

**通勤時間0分！移住を後押しした在宅勤務という形**

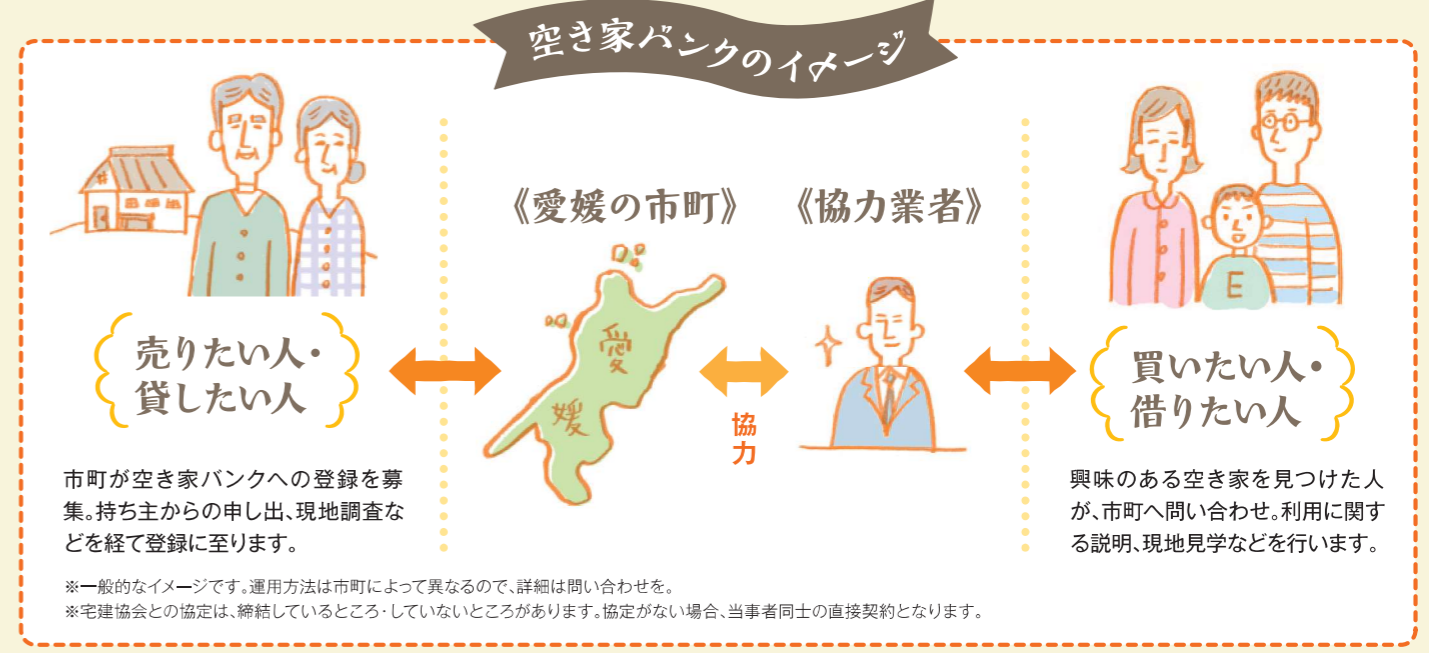
ちょうどその頃、職場では働き方制度の見直しがありました。私の担当していた業務もテレワークをできないかと会社側に提案し、在宅勤務を可能にすることができました。移住前は、片道1時間をかけて会社に通っていましたが、今では通勤にかかるストレスはなくなりましたね。今住んでいるところは、中心部から少し離れた田んぼに囲まれた一軒家です。関東に居た頃はいわゆる家に囲まれた住宅地だったので、自然が近くにある



環境にずっと憧れていました。仕事場のデスクからは、田園風景と山が見えるんですよ。疲れたときに外を眺めるだけで癒されます。ここ松山は自転車があれば街にも行けるし海や川も近い、とっても便利な場所だと思います。今後は、まだまだ知らない愛媛の場所を訪れてみたいです。いつか家族で愛媛県内のキャンプ場を制覇したいですね。

えひめに住むための第一歩  
**空き家バンクを利用しよう！**

「空き家バンク」とは、自治体等が物件情報を紹介する制度。販売、貸出ししたい物件情報をホームページなどで公開しています。気になる情報を見つけたら、まずは問い合わせをしてみましょう。



**愛媛県全域** えひめ空き家情報バンク

愛媛県全域をまずはチェック！  
愛媛県内の空き家を検索することができます。  
<https://e-iju.net/akiyashisetsu>  
問い合わせ：愛媛ふるさと暮らし応援センター  
電話：089-922-4110

**移住者限定！愛媛の空き家をお得に改修！**

**愛媛県移住者住宅改修支援事業**

制度全般に関するお問い合わせ  
愛媛県企画振興部地域政策課  
地域づくり支援グループ  
電話：089-912-2261

空き家バンク等を通じて賃借・購入した一戸建て住宅の改修等に係る経費に対して市町と連携した補助を行っています。

- 対象者**  
5年以上居住する意思のある平成28年4月1日以降の愛媛県外からの移住者  
働き手世帯：構成員のうち少なくとも一人が60歳未満の世帯  
子育て世帯：構成員に同居する18歳未満の子供がいる世帯
- 対象住宅**  
移住者が空き家情報バンク・市町空き家バンク等を通じて購入・賃借した一戸建て住宅

**支援内容**

住宅の改修	
▼働き手世帯 補助率：経費の2/3 補助限度額：200万円 ※50万円以上の改修に限る	▼子育て世帯 補助率：経費の2/3 補助限度額：400万円 ※50万円以上の改修に限る
家財道具の搬出等	
▼働き手世帯&子育て世帯 補助率：経費の2/3 補助限度額：20万円 ※5万円以上の搬出等に限る	

（注意）  
●募集期間等は市町により異なりますので、詳しくは市町へお問い合わせください。  
●改修等を行なった住宅から5年未満に転居したり、取り壊し、売却、賃貸等を行なった場合、補助金を返還していただく場合があります。  
●予算には限りがあり、なくなり次第終了します。

Check!

愛媛県内の市町等が運営している空き家バンク

# 空き家バンクのご紹介

愛媛県内の市町等が運営している空き家バンクを紹介しています。

お考えのライフスタイルをより充実させるため、それぞれのライフスタイルにあった「住まい」探しが必要です。どの地域に住みたいか、どんな家に住みたいのか、情報を集めてみましょう。



## 松山市



離島  
空き家バンク

問い合わせ：  
NPO法人 農音  
電話：089-997-0255



## 松山市



松山市  
空き家バンク

問い合わせ：  
松山市住宅課  
電話：089-948-6934



## 松山市



三津浜町  
家バンク

問い合わせ：  
ミツハマル  
電話：080-4154-3696



## 大洲市



大洲市  
空き家バンク

問い合わせ：  
大洲市移住・定住支援センター  
電話：0893-57-9989



## 伊予市



いよりん  
空き家バンク

問い合わせ：  
伊予市移住サポートセンター  
「いよりん」  
電話：050-5238-4643



## 西予市



西予市空き家  
情報提供制度

問い合わせ：  
西予市 建設課  
電話：0894-62-6410



## 東温市



東温市  
空き家バンク

問い合わせ：  
東温市 地域活力創出課  
地域振興係  
電話：089-964-4414



## 上島町



上島町空き家・  
空き地情報バンク

問い合わせ：  
上島町 企画情報課  
企画政策係  
電話：0897-77-2501



## 久万高原町



久万高原町  
空き家バンク

問い合わせ：  
久万高原町  
ふるさと創生課 移住促進班  
電話：0892-21-1111



## 今治市



今治市  
空き家バンク

問い合わせ：  
今治市地域振興課  
電話：0898-36-1514



## 宇和島市



宇和島市  
空き家バンク

問い合わせ：  
宇和島市企画課  
移住定住推進室  
電話：0895-49-7105  
メール：iju@city.uwajima.lg.jp



## 砥部町



砥部町  
空き家バンク

問い合わせ：  
砥部町 企画政策課  
地域振興係  
電話：089-962-7250



## 内子町



うちこ屋バンク

問い合わせ：  
内子町 総務課  
定住促進係  
電話：0893-44-6151



## 伊方町



伊方町  
空き家バンク

問い合わせ：  
伊方町 総合政策課  
まちづくり政策係  
電話：0894-38-2659



## 八幡浜市



八幡浜市  
空き家バンク

問い合わせ：  
八幡浜市 建設課  
都市デザイン室 空き家対策係  
電話：0894-21-3139



## 新居浜市



新居浜市  
空き家バンク

問い合わせ：  
新居浜市  
シティプロモーション推進課  
電話：0897-65-1251



## 西条市



西条市  
空き家バンク

問い合わせ：  
西条市 移住相談窓口  
電話：0897-47-6064



## 松野町



松野町  
空き家バンク

問い合わせ：  
松野町 ふるさと創生課  
電話：0895-42-1116



## 鬼北町



鬼北町  
空き家バンク

問い合わせ：  
鬼北町 企画振興課  
地域活力創出係  
電話：0895-45-1115



## 愛南町



愛南町  
空き家バンク

問い合わせ：  
愛南町 企画財政課  
電話：0895-72-7317





# えひめ暮らしのリアル

えひめ暮らしで、自分も家族もハッピーに!? 豊かな時間が増えた3人の移住者に、リアルな日常を聞きました。

## 生活費は？ 通勤は？ 数字で見る えひめ暮らし

### 愛媛の特長01 通勤時間、仕事時間が短く、自由時間を堪能!

愛媛県は、6歳未満の子どもがいる世帯の夫の通勤時間の短さや仕事時間の短さ、3次活動時間の長さが全国上位。これは、早く帰宅して、子育てや余暇や趣味などに長く時間を使えることを表しています。手頃な住宅費で職場の近くに住めたり、交通網が充実していることが背景にありそうです。



出典:令和3年社会生活基本調査

<p>1日のうちで (3次活動時間) 自由に使える時間の長さ</p> <p>全国 <b>2位</b></p> <p>愛媛県 6時間 35分</p> <p><small>※男女10歳以上の3次活動時間の平均値</small></p>	<p>通勤時間の短さ</p> <p>全国 <b>4位</b></p> <p>愛媛県 34分</p> <p><small>※6歳未満の子どもがいる世帯の夫の通勤時間の平均値</small></p>	<p>仕事時間の短さ</p> <p>全国 <b>5位</b></p> <p>愛媛県 6時間 34分</p> <p><small>※6歳未満の子どもがいる世帯の夫の仕事時間の平均値</small></p>
---	---	---

### 愛媛の特長02 住宅費や物価が安い!

民営賃貸住宅の安さ

愛媛県	3,566円
東京都	8,795円
大阪府	5,805円

全国 **8位**

出典:2021年小売物価統計調査 ※1か月3.3㎡当たり(都道府県庁所在地比較)

### 愛媛の特長03 住んで実感!

住み続けたい街(都道府県)ランキング

全国 **2位**

出典:大東建託株式会社 街の幸福度&住み続けたい街ランキング2021

## えひめ暮らしのリアル CASE 01

### 神奈川県横浜市から Uターン



40代男性・会社員 Iさん

神奈川県横浜市出身。東京都で勤務ののち、震災をきっかけに、パートナーの出身地である愛媛県へ。子育てもがんばる3児の父。

Before 移住前のある平日	After 移住後のある平日
7:00 起床	7:00 起床 / 子どもを幼稚園へ送る
8:00 出勤	8:00 出勤
9:00 魔の通勤ラッシュ。	9:00
10:00	10:00
11:00	11:00 主に手弁当。
12:00 昼食 主に外食。	12:00 昼食
18:00	18:00 仕事以外の活動ができる時間的余裕がある!
19:00 平日はほぼ毎日残業。仕事以外のことはなかなかできない。	19:00 退社後、コミュニティのイベントや趣味の音楽活動
20:00 帰宅	20:00 帰宅
21:00	21:00 子どもをお風呂に入れる 前よりも帰宅時間が早い!
22:00	22:00
23:00 子どもたちは、すでにお休みタイム…	23:00
24:00 就寝	24:00 就寝
25:00	25:00

### 移住してみて…

まず、「通勤ラッシュがない」というのが大きいです。そして何より子どもとの時間が増えたことが嬉しいです。でも、移住前より月収が減ったのは痛いですね。その分、外へ飲みに行く回数も減りました。

## えひめ暮らしのリアル CASE 02

### 東京都中野区から Uターン



30代女性・フリーランス Yさん

フリーランスのデザイナー。福島県出身→東京都→2011年より夫の出身である愛媛県へ。7歳の女儿、1歳の男児の子育て中。

### 移住してみて…

Before 移住前のある平日	After 移住後のある平日
6:00	6:00 起床
7:00 起床	7:00 愛媛の方が一日がゆっくりで長い感覚。
8:00	8:00
9:00	9:00
10:00 児童館 or ママ友の家など	10:00 赤ちゃん昼寝の間、PC仕事
11:00	11:00
12:00 昼食	12:00 昼食 落ち着いた気持ちで仕事に集中できる。
18:00 夕食の買い出しなど	18:00 夕食
19:00	19:00 夫が食事、家のメンテナンス、掃除担当。移住前より生活費が安く済むので、サラリーマンじゃなくても暮らしていける!
20:00 夫帰宅	20:00
21:00 子ども就寝	21:00
22:00	22:00
23:00 仕事・就寝	23:00 仕事・就寝
24:00	24:00
25:00	25:00

家賃はなんと11万→4万! 食材のレベルは愛媛の方が格段上。海で魚やイカを釣ったり、実家で米や野菜をつくったり、自給自足もできそう。愛媛は人脈で仕事がどんどん広がるのが魅力です。

## えひめ暮らしのリアル CASE 03

### 千葉県千葉市から Uターン



30代女性・会社員 Mさん

愛媛県宇和島市出身→東京都にて10年間会社勤め→2017年より、転職をきっかけに愛媛県へUターン。

### 移住してみて…

Before 移住前のある平日	After 移住後のある平日
6:00	6:00 起床 お弁当づくり。
7:00	7:00
8:00 起床 徒歩と電車で出勤。	8:00 出勤
9:00 出勤	9:00 自転車で出勤。
10:00	10:00
11:00	11:00
12:00 昼食	12:00 昼食
18:00	18:00 帰宅 お弁当を持って近くの公園で昼食をとることも。食後はお散歩を楽しむ余裕も。
19:00 通勤に1時間かかるため帰宅も遅くなっていた。	19:00
20:00	20:00 たまに英語学校、地域イベント。
21:00 帰宅	21:00
22:00 たまっている家事をこなしているともうこんな時間に。	22:00
23:00	23:00 就寝
24:00	24:00
25:00 就寝	25:00

1時間かかっていた通勤時間が、今は自転車で15分に。景色を見渡す余裕ができて、近くの公園にいる白鳥にいつも癒されています。昼休みには職場近くを散歩するのも日課になりました。